

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 工業 科目 製図

教 科： 工業 科 目： 製図 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 組～ 組

教科担当者：（1組：美濃・鈴木）（2組：美濃・佐藤）（3組：佐藤・鈴木）（4組：美濃・鈴木）（ 組： ）（ 組： ）

使用教科書：（ 機械製図 ）

- 教科 工業 の目標：
- 【知 識 及 び 技 能】製図に関する基礎的な知識と技術を理解する

【思考力、判断力、表現力等】製図の規定通りに判断し図面や文字を描写できる

【学びに向かう力、人間性等】課題に対して積極的に行う態度を身に付ける

科目 製図 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・手書きによる正確な直線がひけること。 ・数字や文字の丁寧な描写力。 ・製図の一定のルールが守れるか。	・シャープペンの角度や太さの選定。 ・完成した作品の全体的な出来栄え。 ・描写ミスの場合の消しゴムの使い方。	・与えられた課題の製作速度。 ・積極的な質問ややる気の状況。 ・遅刻、欠席などの出席状況。 ・責任感をもって課題をやり遂げようとする態度。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	A 単元 製図練習ノート演習① 【知識及び技能】 ・手書きで正確な直線がひける ・数字や文字の丁寧な描写力 【思考力、判断力、表現力等】 ・シャープペンの角度や太さの選定 ・作品の全体的な出来栄え。 ・描写ミスの場合の対応 【学びに向かう力、人間性等】 ・与えられた課題の製作速度 ・遅刻、欠席などの出席状況 ・課題をやり遂げる態度	製図道具の基本的な使い方。 製図練習ノート１０１～１０８を作業させる。	【知識・技能】 直線の正確性、数字や文字の描写力。 【思考・判断・表現】 シャープペンの太さの選別、描かれた線の濃ゆさ、消しゴムでの消し方。 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の製作速度、積極的なやる気、課題の遂行力、遅刻、出欠席の状況	○	○	○	8
		製図練習ノート２０１～２０６を作業させる。 直線・円弧が巧みに描けるか。 シャープペンの太さを替えながら実施させる。		○	○	○	6
		第三角法の概要について指導する。 製図練習ノート３０１～３０３を作業させる。 直線・円弧が巧みに描けるか。 シャープペンの太さを替えながら実施させる。		○	○	○	4
		これまでの振り返りと弱い部分の課題を解かせる。		○	○	○	2
2 学 期	A 単元 製図練習ノート演習② 【知識及び技能】 ・手書きで正確な直線がひける ・数字や文字の丁寧な描写力 【思考力、判断力、表現力等】 ・シャープペンの角度や太さの選定 ・作品の全体的な出来栄え ・描写ミスの場合の対応 【学びに向かう力、人間性等】 ・与えられた課題の製作速度 ・遅刻、欠席などの出席状況 ・課題をやり遂げる態度	展開図及び寸法記入法について指導する。 製図練習ノート３０４～３０８を作業させる。 公差記号など各種製図記号を理解させる。展開図が巧みに描けるよう指導する。	【知識・技能】 直線の正確性、数字や文字の描写力 【思考・判断・表現】 シャープペンの太さの選別、描かれた線の濃ゆさ、消しゴムでの消し方 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の製作速度、積極的なやる気、課題の遂行力、遅刻、出欠席の状況	○	○	○	12
		各種展開図について指導する。 製図練習ノート４０１～４０５を作業させる。 図面の読み込みから各種製作図が巧みに描けるよう指導する。		○	○	○	12
3 学 期	A 単元 製図練習ノート演習② 【知識及び技能】 ・手書きで正確な直線がひける ・数字や文字の丁寧な描写力 【思考力、判断力、表現力等】 ・シャープペンの角度や太さの選定 ・作品の全体的な出来栄え ・描写ミスの場合の対応 【学びに向かう力、人間性等】 ・与えられた課題の製作速度 ・遅刻、欠席などの出席状況 ・課題をやり遂げる態度	ポルトナット製図について指導する。 製図練習ノート５０１～応用問題を作業させる。 図面の読み込みから断面図が巧みに描けるよう指導する。	【知識・技能】 直線の正確性、数字や文字の描写力 【思考・判断・表現】 シャープペンの太さの選別、描かれた線の濃ゆさ、消しゴムでの消し方 【主体的に学習に取り組む態度】 課題の製作速度、積極的なやる気、課題の遂行力、遅刻、出欠席の状況	○	○	○	6
		製図練習ノート追加課題を作業させる。 直線・円弧が巧みに描けるか。製図記号、各種寸法線についてもシャープペンの太さを替えながら実施させる。		○	○	○	6
							合計
							56